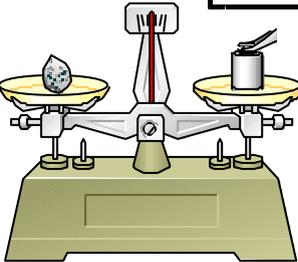


# 『理科ライセンスカード』

## 14 「上皿てんびん」(ものの重さのはかりかた)

【よくできる(自信がある) , 練習が必要(不安である)】

No	評 価 内 容	達成
1	(運ぶとき) 皿はかた方に重ね、両手で台を持って運んでいるか。	
2	(はかる前) 水平なところに置いて使っているか。	
	(はかる前) 皿を両方にのせ、調節ねじでつり合いをとりながら、はりが中心から左右同じはばでふれるようにしているか。	
3	(ものの重さのはかりかた) はかるものを左の皿にのせ、右の皿に、分銅を重いほうから順にのせているか。	
	(ものの重さのはかりかた) 使えるはんいをこえる重さのものを、のせていないか。(使えるはんいは、それぞれのてんびんにかいてある。)	
	(ものの重さのはかりかた) のせた分銅が重ければ、その次の重さの分銅にかえているか。のせた分銅が軽ければ、その次の重さの分銅を加えているか。	
	(ものの重さのはかりかた) をくり返してつり合わせ、分銅の重さを合計しているか。	
4	分銅はピンセットであつかっているか。	
5	重い分銅はピンセットの先を上向きに、軽い分銅は下向きにして使っているか。	
6	使い終わったら、皿をかた方に片づけているか。	
7	分銅の数を確かめてからしまっているか。	
左ききの方は、上の文の「右」を「左」に読みかえて、使ってもよい。		
第 号		
名 前		
		
<p>あなたは、上皿てんびんの正しい使い方を身に付けています。よって、「上皿てんびん博士」として認めます。</p>		
年 月 日		
たん任		